

令和 4年度 指定管理者評価表

【別紙5】

施設名: 日野コミュニティセンター(みのでホール)

指定管理者名: 日野コミュニティセンター管理運営委員会

1. 個別評価

評価項目	評価の視点	自己評価	市評価
サービスの提供	施設の設置目的に沿って平等利用が確保されたか。	A	A
	施設の設置目的に沿ってサービスを提供しているか。	A	A
	利用時間、利用日、利用期間は遵守されているか。	A	A
	利用者に対する情報提供、情報発信は適切か。	A	A
	利用の承認、案内等は適切かつ迅速か、また接遇は適切か。	A	A
	利用者のニーズを把握し、改善、工夫を行っているか。	A	A
	施設の利用率は適正な水準にあるか。	A	A
	苦情等の対応は迅速かつ適切か、また市に迅速に報告しているか。	A	A
	指定管理者が行った自主事業は、市民サービスの向上に役立ったか。	A	A
施設等の維持管理	不具合が生じた場合の市への報告は適切か。	A	A
	建物躯体及び設備機器の点検・保守、安全確認等は適切か。	A	A
	修繕は適切か。	A	A
	備品の管理は適切か。	A	A
	清掃、警備、衛生管理は適切か。	A	A
労務状況	サービス提供及び施設の維持管理のため、計画どおり適正な人員が配置されているか。	A	A
	勤務体制が、勤務者の休暇、休憩等の取得が適正か。	A	A
	必要な専門的資格、技術を有する人材を確保しているか。	A	A
	従業員に対して、計画的、効果的な人材育成を行っているか。	A	A
危機管理	緊急時に備えた、体制、対応マニュアル、研修・訓練等は適切か、また、防火、防犯体制の整備、研修、訓練等は適切に行われているか。	A	A
	災害、事故、盗難等の発生時に迅速な対応ができる組織体制と連絡体制になっているか。	A	A
	利用者の安全は確保されているか。	A	A
個人情報	個人情報保護のための体制、書類等の整備・保管、問い合わせ等への対応、研修は適切か。	A	A
	個人情報保護及び情報公開に関する関係法令を理解しているか。	A	A
	万が一、個人情報が流出した場合の対応が検討されているか。	A	A
財務状況	管理に要する収支は適正に保たれているか。	A	A
	支払いの遅滞は生じていないか。	A	A
	使用料、利用料金収入は計画どおりか。収入の増加が図られているか。		
	現金は適正に取扱われているか。		
	経費は縮減されているか、または、縮減に向けての努力がされているか。	A	A
その他	業務を外部委託している場合、その業務は施設管理の主要な部分以外であるか、過度に外部委託にシフトしていないか。	A	A
	省エネルギー、省資源、環境配慮物品等の購入など環境への配慮はなされているか。	A	A
	良好な関係を保つべき関係団体や地域との連絡調整は適切か。	A	A
	管理に要する法令は適正に遵守されているか。	A	A
	市との定例の連絡調整の機会が確保されているか。	A	A
	事業計画書（申請時）および年間事業計画書どおりに管理がなされているか。	A	A

評価欄の説明

- S: 協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。
- A: 協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。
- B: 協定等を遵守し、概ね仕様書に沿った管理が行われたが、一部に課題がある。
- C: 一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。

2. 収支報告

単位:円

		事業計画A	事業実績B	A-B	前年度実績	備考
収入	利用料金収入			0		
	自主事業収入			0		
	物品販売収入			0		
	手数料収入			0		
	指定管理料	9,850,000	8,439,450	1,410,550	8,525,197	
	その他収入	20,000	13,438	6,562	8,788	
	収入総額	9,870,000	8,452,888	1,417,112	8,533,985	
	支出	人件費	3,043,000	3,021,021	21,979	2,933,673
事務費		370,000	163,155	206,845	277,671	
管理費		2,300,000	1,925,151	374,849	2,133,300	
自主事業経費		0	0	0	0	
光熱水費		3,030,000	2,515,440	514,560	2,374,873	
リース料		966,000	700,193	265,807	693,306	
その他		161,000	127,928	33,072	121,162	
支出総額		9,870,000	8,452,888	1,417,112	8,533,985	
収支差額	0	0	0	0		

3. 総合評価

自己評価

- ・新型コロナウイルス蔓延防止のため、市の方針に従い、休館、利用時間の変更及び施設の利用制限を適切に実施した。またこれらの対応のため、施設を利用できなかった方々に対し、使用料の還付を実施した。
- ・施設の利用者に快適に使用していただくよう、施設内の設備について、常に意識を持って安全管理に努めた。
- ・施設利用者が不快に思わない程度に、空調機等の調整を実施するなど、光熱水費に気を配り、全体として経費の削減の取り組みに努めた。
- ・経費面だけでなく、客室を常に清潔に保ち、利用者が気持ちよく施設を使用できる環境を常に整え、利用を促した。

令和4年度においては、新型コロナウイルス蔓延防止のため、市の方針に従い、適切に施設管理するとともに、使用料の還付についても問題なく対応していると評価できる。施設内は清掃が行き届いており、利用者の評価も高い。また、こまめに空調機等の調整を実施する等し、経費削減の努力もされている。会計については、自治会の会計監査役の監査を受け、承認をとるとともに、市職員による随時の検査を実施し、収支が適正に行われていることを確認した。

令和5年度においても、引き続き利用者が気持ちよく施設を使用できる環境を整え、安全管理の徹底や厳正な会計管理に努め、円滑な管理運営業務を遂行していただくことを期待する。